

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	237300135
事業所名	グループホームあさがお

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。 自治区の福祉担当者、文書などで情報交換をし、日常的に交流を深めている。 毎週のバトロール、美化運動、盆踊り、地域防災訓練等、入居者ともに参加している。 施設の餅投げ行事などを回覧板で地域住民へ参加呼びかけ、交流している。 地域のボランティア（尺八、オカリナ、フラダンスなど）の参加を得、新しい交流や、輪を広げている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 入居者家族、自治区役員、民生委員、地域包括支援センターなどの参加により、併設事業書と一緒に、運営報告、事業報告、事業参加、等報告、検討等を行っている。 事業の年間計画を立て、参加を促し、次への検討を行っている。 防災訓練、救命講習等行い、反省、意見の提案を受け、反映している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 豊田市担当とは、日常的に、連絡、報告、指導などを得て情報共有を行っている。 地域包括支援センターと協力し、認知症サポーター養成講習などを開催し多くの参加者を得ている。 市の見守りシステム「かえるメール」への登録や、地域包括支援センターとの連携等、密接に交流している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 介護相談員から、入居者意見要望の収集をしている。 「おたより」年2回の発行や、来訪時、家族カンファレンス、担当職員による月間報告、ファミリー会等を通じ、意見要望の把握、情報共有等行い、ケアに反映している。 写真入り行事報告を随時発行し、近況を知らせている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	○	○			